

ホクコースミブレンド[®]水和剤

■種類名：ジエトフェンカルブ・プロシミドン水和剤
 ■有効成分：ジエトフェンカルブ----- 12.5%
 プロシミドン----- 37.5%
 ■PRTR法指定物質：ドデシル硫酸ナトリウム [第1種] ----- 1.8%以下

■登録番号：第17695号
 ■毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)
 ■登録初年：1990.11.07
 ■性状：類白色水和性粉末 45μm以下
 ■有効年限：4年
 ■包装：500g×20袋

【特長】

- ベンズイミダゾール系薬剤耐性菌に特異的に効果を示すジエトフェンカルブと灰色かび病、菌核病防除剤スミレックスとを配合した園芸用殺菌剤。
- 薬剤耐性菌が問題となる灰色かび病に効果を示す。

【適用内容】(2015年10月末日現在)

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジエトフェンカルブを含む農薬の総使用回数	プロシミドンを含む農薬の総使用回数
みかん	灰色かび病	2000	200~700	開花期 但し、収穫 30日前まで	3回以内	散布	5回以内	3回以内
トマト							6回以内	
なす	菌核病	1500	150~300	収穫前日まで	5回以内		5回以内	6回以内
きゅうり	灰色かび病	1500~2000						6回以内(常温 煙霧は2回以内)
	褐斑病							
	菌核病	1500						
レタス		1000~2000	収穫7日前まで		5回以内			
たまねぎ	灰色かび病						5回以内	
いんげんまめ		1500	2回以内	収穫21日前まで	5回以内		4回以内	2回以内
	菌核病							
すいか	つる枯病	1500~2000	5回以内				5回以内	5回以内
	菌核病							
にがうり	斑点病	2000	100~300	収穫7日前まで	2回以内		2回以内	2回以内
ふき	灰色かび病	1500	150~400	収穫14日前まで	2回以内		2回以内	2回以内
キウイフルーツ	貯蔵病害 (灰色かび病)	2000	200~700	収穫前日まで	4回以内	4回以内	4回以内	
みつば	灰色かび病		—	1回	1回	1回		
つるむらさき	菌核病		150~300	収穫21日前まで	2回以内	2回以内	2回以内	

【効果・薬害等の注意】

- 使用量に合わせ秤量し、使いきること。
- 石灰硫黄合剤、ポルドー液との混用は避けること。
- 定植直後又は幼苗、軟弱苗等には薬害を生ずるおそれがあるので使用は避けること。
- 高温時の散布は薬害を生ずる場合があるので注意すること。
- トマトは薬害を生じやすいので、下記の注意事項を厳守すること。
 - ◆ 次の条件の場合は使用しないこと。
 - ① 生育が一時停止するような低温にさらされることがある栽培をしている場合
 - ② 軟弱徒長気味な栽培となっている場合
 - ③ 微量要素欠乏又はその疑いのある場合
 - ④ 高温多湿条件の場合
 - ◆ 使用する場合は次の注意を守ること。
 - ① 有機リン剤との混用は避けること。
 - ② 所定の薬量を厳守し、薬量過剰にならないようにすること。
 - ③ くり返し使用する場合は散布間隔を十分(14日以上)あけること。
- あぶらな科作物(特に白菜、だいこん、ストック)には薬害を生ずるおそれがあるので、かからないように注意して散布すること。
- 薬剤耐性菌の出現を防ぐため本剤の過度の連用は避け、作用性の異なる薬剤と組み合わせて輪番で使用すること。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節すること。

- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【安全使用上の注意】

- ❖ 誤飲、誤食などのないよう注意すること。
- ❖ 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の処置を受けること。使用後は洗眼すること。
- ❖ 粉末は皮膚に対して刺激性があるので散布液調製時には手袋を着用して薬剤が皮膚に付着しないよう注意すること。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
- ❖ 保管：直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。